

「青少年水サミット 2020 in八代」企画内容

- 日時：令和2年11月7日(土) 13:00~15:00
- 場所：オンライン開催(新型コロナウイルス感染症に対応)
※オンライン会議アプリ ZOOM を用います。
オンライン参加できない聴講者：宮地コミュニティセンター
八代市宮地町383 TEL: 0965-31-5557
- 参加料：無料(URL: IDとパスワードは11月3日までにメール配信予定)
- テーマ：「水と未来を考える」
- 内容：
・開会のあいさつ
総合司会：内田圭亮
実行委員会代表：高野茂樹

【第1部】専門家によるパネルディスカッション 13:00~13:50(50分)

- 八代の未来を語る 「水の流れ」グループ テーマ：ごみ・水質問題
担当：中田晴彦さん

<議論する内容>

- ・八代海・球磨川河川敷・球磨川河口のごみの実態、川・海の水質の現状
- ・八代の水利用、地下水の利用、過剰くみ上げの問題(井戸の塩水化)
- ・焼酎粕の廃棄処理を利用した光合成菌の土壌への効果
- ・生活排水からごみ問題まで、人間の生活から地球全体への問題を知る
- ・マイクロプラスチックごみ問題

※ 世界中の問題になっているマイクロプラスチックごみ問題を、日ごろ無関心で利用している貴重な『水』からとらえ、悪影響が巡り廻って、自分に還ってくることを知らせ、そのためにはどのように改善していくかを考えてもらいたい。

<パネラー>

- 中田晴彦さん(熊本大学)
- 宮坂 均さん(崇城大学)・(株)Ciamo 古賀 碧さん(崇城大生)
- 豊田啓勤さん(八代青年会議所)
- 長谷川万紗さん(国土交通省八代河川国道事務所)
- ※ 藤川貴史さん(八代市環境課):当日は資料のみ

- 八代の未来を語る 「水と生きもの」グループ テーマ：干潟・水質浄化について
担当：逸見泰久さん

<議論する内容>

- ・八代の干潟の実態・干潟のいきものたちの紹介、干潟保全の意義
- ・「生物多様性」の保全のために必要なこと(熊本地域白川の例)
- ・渡り鳥のフライウェイをたどってみよう!
ーヘラシギ、クロツラヘラサギをささえる干潟や湿地ー
- ・ラムサール登録地(荒尾市)活動のメリットなど
- ※ 上流に降った雨は川となり流れ海に注ぐ。その一部は伏流水、地下水となり、

併せて上流から土砂も海へ流れ、河口には干潟が形成される。健全な水循環の中に人間と生き物が生息していることを理解してもらおう。

<パネラー>

逸見泰久さん（熊本大学）

金子好雄さん（東海大学）

高野茂樹さん（八代野鳥愛好会）

竹下将明さん（荒尾市環境保全課）

※ 森田 洋さん（北九州市立大学）：当日は資料のみ

※ 松浦 弘さん（岱志高校理科部）：当日は資料のみ

■八代の未来を語る 「水防災」グループ テーマ：水防災・減災について

担当：星野裕司さん

<議論する内容>

- ・八代の治水・利水の歴史、これまでの河川改修
- ・江戸時代の水道話し
- ・八代の用水路の流れ（遙拝堰～海へ）
- ・生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）
- ・八の字堰（環境と治水の融合）について
 グリーンインフラ
- ・水防災教育の取組
- ・（水防災授業、マイタイムライン、マイハザードマップ）

※ 地球温暖化、気候変動の影響により災害の危険性が高まる中、八代は球磨川が流れ、治水、利水対策が行われてきた。災害と自然環境とは相反するものでなく、自然環境による防災の仕組みを理解していただくとともに、災害から身を守るための知恵と水防災教育の重要性を学び、八代のこれからの防災・減災について次世代を担う子供たちに考えさせたい。

<パネラー>

星野裕司さん（熊本大学）

酒匂一樹さん（国土交通省八代河川国道事務所）

岩坪 要さん（熊本高専八代キャンパス）

山田勝雅さん（熊本大学）

出水 享さん（長崎大学）

■八代の未来を語る 「水の歴史」グループ テーマ：八代の土木治水の歴史と日本

遺産

担当：川口芳人さん

<議論する内容>

- ・八代の街の変化、風景の変化
- ・藩制時代（今から約 400 年前）における球磨川の土木治水の歴史／遙拝堰、萩原堤、前川堤、潮堤、はね
- ・国際港湾／徳淵の津、御仮屋、蛇籠港、内港、外港
- ・日本遺産

※ かつて肥後（熊本）には、土木の神様と呼ばれた加藤清正により土木治水事業がなされ、ここ八代球磨川においても遥拝堰をはじめ萩原堤などが築造され、その技術は現代の河川工学に引けを取らない技術である。舟運の歴史も古く、人吉球磨からの良質な木材、米などの流通が先人の知恵と努力により発達し、下流八代では徳淵の津、蛇籠港、内港、外港と国際港湾が発達した地域である。また、球磨川の土砂により河口には広大な干潟が形成され、豊かな土地の確保のため、干拓事業も約 400 年前から進められ、現在の八代の街を形成している。これらの歴史遺産は優れた価値を有し、令和 2 年 6 月に「八代を創造（たがや）した石工たちの軌跡」として日本遺産に指定された。今ある八代の自然、歴史的価値を認識して、八代の発展、活性化につなげるためにどうしたらよいかを考えてもらいたい。

<パネラー>

川口芳人さん（河川情報センター）

田中尚人さん（熊本大学）

松永昭吾さん（(株)インフラ・ラボ）

※ 山口義鐘さん（宗覚寺）：当日は資料のみ

※ 白石 誠さん（遥拝神社）：当日は資料のみ

*******休 憩*******13:50~14:00

【第2部】青少年による「水」についてのディスカッション 14:00~15:00

総合ファシリテーター：田中尚人さん

司会兼ファシリテーター：松永昭吾さん、出水享さん（デミー&マツ）

- ・各グループからの報告（3分+1分×2名の4グループ） ~14:20（20分）
- ・少人数グループディスカッション ~14:45（25分）
- ・全体ディスカッション ~15:00（15分）

閉会

15:00

なお、下記予定しておりました企画内容は、当日開催できませんが、

【水に関するクイズ大会】は、

事前配付の冊子に掲載しておりますので、ご自宅でゆっくりお楽しみ下さい。
解答解説は後日、次世代のためにがんばろ会のホームページで確認できます。

<作成者>

○出水享さん（長崎大学）

・マンホールクイズ（家庭の台所の水はどこへいくの？）など

【展示ブース】 水に関わる取り組み写真展、ポスター資料展は、

八代市立図書館等で開催しますので、どうぞ足をお運びください。

【展示期日】令和2年11月9日(月)～11月29日(日)

【展示内容】*****

- ・第6回球磨川ごみゼロポスターコンクール入賞作品展
- ・青少年水サミット2020 in 八代の各グループ資料パネル展
- ・九州川の風景フォトコンテスト写真展
- ・土木写真部&八代白百合学園高校写真部の写真展

*******申 込 書*******

申し込み (e-mailのみ) : kankyo@eco-yukarin.info

事務局 : 松浦ゆかり

申し込み締切日 : 10月31日(土)

所属 : _____

氏 名 : _____

連絡先 (Eメール) : _____

※団体などまとめて申込みされる場合は、担当者の氏名と当日使用されるEメールをお書きください。

(担当者 : _____ Eメール : _____)

■当日参加したいグループ名(企画書参照)を記載ください。

第一希望 : 「 _____ 」グループ
第二希望 : 「 _____ 」グループ
第三希望 : 「 _____ 」グループ

■当日パネラーの方々に聞いてみたいことがあれば書いてください。